



広報

ごよみかわら

発行所

五所川原市役所
429号

昭和53年8月15日

印刷 西北印刷

市の人口 男 25,326人
52,434人 女 27,108

世帯数 14,276

(昭和53年8月1日現在) 住民基本台帳から



猛暑もなんのその 夏まつりにぎわう

恒例の「五所川原夏まつり」は、初日三日の勇壮な太鼓まつりでフタあけし、火まつり、花火大会、虫おくり、ねぶた運行と、連日

の猛暑をふき飛ばすまつり景気でにぎわいました。二日目の「虫おくり・火まつり」では、血気盛んな若者たちが柳の荒馬を引い

て目抜き通りを突進、火まつりの火を囲んで五穀豊じよう、家内安全の祈願をしました。三日目、本番の「虫おくり」には、あすなる大太鼓を先頭に虫と踊りに趣向をこらした十一組が参加、一方、三日目・五日の夜から

登場したねぶた運行には、虫とねぶたを合体させたという新企画のねぶたも加え十八組が参加し、三日間にわたる合同運行におしかけた観衆が沿道がうまり、北国の短かい夏本番を盛り上げました。

夏まつり、カメラルポ



住みよい環境づくり 標語と作文決まる

市清掃公害課では、小・中学生を対象に「きれいなまち、住みよい環境づくりの標語と作文」の作品を募集していましたが、審査の結果次の作品が入選しました。

これは、きれいな住みよい環境づくりの意識を子供の頃からはぐくむように、さる五月中旬、小・中学生を対象に行った衛生処理施設の見学会をもとに募集していたものです。

由美 (松野木小六年)

◇中学校

◇最優秀賞 「町のよごれは心のよごれ」 工藤修子 (五三中二年)

◇優秀賞 「心がけ一つで住みよい町づくり」

永沢由美子 (五一中一年)

「この自然次の代まで美しく」 中川賀雄 (五二中一年)

「協力が広がるきれいな町づくり」 長尾さゆみ (同二年)

「きれいにしよう自分の心とわが街を」 中川さとみ (同三年)

「こんな小さなゴミなんて、そんな気が持がゴミの山」 田村ゆかり (中川中一年)

◇作文の部

◇小学校

◇最優秀賞 「しよりしせつ見学」 (リレー作文) 岩湖美香、木津谷和子、櫛引亜紀 (榮小四年)

◇優秀賞 「衛生センターを見学して」 高橋ひとみ (沖飯詰小四年)

「科学の力はすばらしい」 開米健司 (鶴ヶ岡小四年)

「ごみしより場を見学して」 古川貴子 (東小四年)

「しせつ見学」 木村琢哉 (榮小三年)

「住みよい市にするために」 秋田信子 (七

町のよごれは 心のよごれ

◇標語の部

◇小学校

◇最優秀賞 「きれいな町によい子が育つ」 其田恵 (毘沙門小六年)

◇優秀賞 「住む人の心をあらわすすんだ川」 前田昌子 (梅泉小五年)

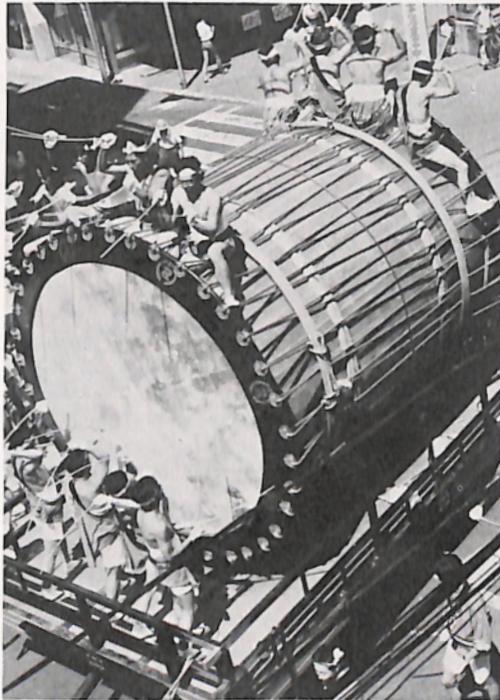
「なぜするそれが自然をこわすもと」 阿部恭久 (中央小五年)

「ゴミのない街ぼくらの誇り」 宮下義史 (同六年)

「きれいな町はみんなの願い」 山内満博 (榮小五年)

「ぼく一つわたし二つひろってきれいな私の町内」 松山

きれいな町はみんなの願い



カメラルポ、夏まつり



墓地の購入者を募集 お盆です、先祖を大切に

市都市計画課では、「長者森平和公園墓地」の購入者を募集しています。

□受付 ○月曜日～金曜日 午前8時30分から午後4時まで

○土曜日 午前8時30分から午前11時30分まで

□募集区画 270区画

□墓地面積 1区画5㎡

□永代使用料 110,000円

□管理料 3,000円(年間)

※申込みと同時に永代使用料と管理料を納付していただきます。

※詳しくは、市都市計画課(☎52111番・内線233番・234番)へお問い合わせ下さい。

ツ館小(四年) 高橋宜子(中川中一年)、「住みよい環境」前田栄子(五三中二年)、「きれいな町、住みよい環境づくり」阿部圭子(五二中一年)、「町をきれいにしよう」今(五三中三年)、「施設見学」
◇最優秀賞 「僕達の課題」三上行彦(五二中三年)
◇優秀賞 「ごみ処理の現状と節約」葛西要一(五二中三年)、「施設見学」

“大人は模範を示して”

小、中学 一日交通指導隊員に 生が

“大人は、もっと交通ルールを守って下さい”

夏の交通安全運動が行われている七月二十八日、小・中学生が一日交通指導隊員となつて市内の交通事情をみてまわり、街頭指導も行いました。

一日少年交通指導隊員となつたのは、五一中三年生の盛ゆかりさんをはじめ、五小、南小、中央小の四校、あわせて十二人です。

警察署で黒石健作署長から一日交通指導隊員の辞令を手渡された一行は、パトロールカーとマイクロバスに分乗し、市内を巡回視察した後、丸大薬店角のスクランブル交差点で、交通取



締官やみどりのおばさんと一緒に街頭指導も行いました。

市内巡視と街頭指導を終えた一行は、さつそく座談会を開き、

「違反駐車が多く、それも、警察官の姿をみると動き、警察官がいなければ動かない悪質なものが多く」

「路上への飛び出しは、子供より大人の方に多い。道路を横断するときは、横断歩道を渡ってほしい」、



スクランブル交差点での信号無視が目立っている。とくに自転車乗り、女の人が多い」、

「歩行者用・自動車用信号を混同している人がかなりある。歩行者用信号が点滅しても急がず、自動車用信号をみて渡る人も

ある」、一時停止線を越えて停止する車もかなりある」等、大人の交通ルール無視に対する子供たちの素直な意見が活発に出されました。

スキー賛歌

〱岩木の嵐が
吹くなら吹けよ
山から山へと
我らは走る
昨日は梵珠嶺
今日また阿閉羅
けむり立てつつ
おおシーハイル

“シーハイル”の碑完成

フラワーセンターで除幕式

スキー愛好者として、全国のスキー愛好者に知られる「シーハイル」の記念碑が市内神山・津軽フラワーセンターに建立され、去る七月二十二日午後一時から除幕式が行われました。

式には、作詞者の林枝次郎さん(七九) 〱青森市在住 〱が入院中のため、長男の和郎さん(五七)、長女

の村山百合子さん(五六)、孫の林牧子さん(二五)、道子さん(二二)の肉親をはじめ、寺田秋夫市長、増田桓一シーハイル記念碑建設協議会長、佐々木栄造五農同窓会長、スキー協会関係者等多数が参列、神事が

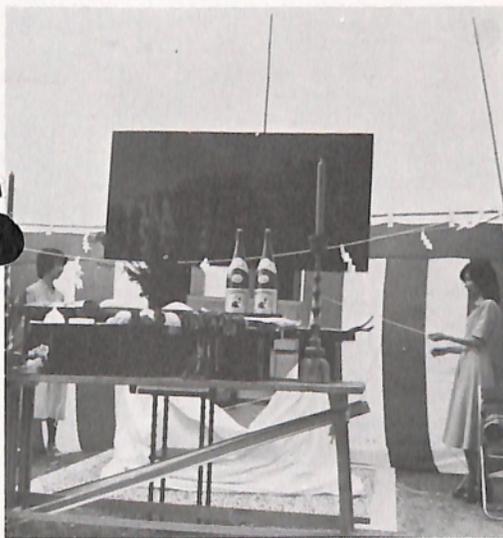
者であると共に、五農スキー部の監督として合宿をしていた林さんが、スキー部員を激励するため、その晩のうちに一番から三番までかきあげた五農スキー部応援歌で、選手たちに大好評を博し、他校の選手たちも

歌いやがて県内外に広まったという。

戦後、スキー賛歌としてダークダックスなどによって歌われ、冬山の歌として全国で親しまれるようになりました。

しかし、林さんが作詞したという事は、県内でもあまり知られていないのと、シーハイルの舞台をはっきりさせ、後世に伝えようと五農にゆかりのある人や、スキー愛好者たちが記念碑の建立を計画、この日の除幕式となったものです。

建立された場所は、歌詞にでてくる梵珠山系の津軽フラワーセンターのスキー場で、碑の高さ二、三五メートル、巾一、八メートル、台座に八甲田山系の安山岩、碑石にはアフリカ産の黒花こう岩を使用し、碑文は林さんの直筆でシーハイルの一番の歌詞が刻まれています。



このほど五所川原ロータリークラブでは、わがまちをいつもきれいに、住みよい環境づくりのためと、声のでるゴミ箱を製作しました。



声のでるゴミ箱の愛称を募集します

声のでるゴミ箱は九月中旬に駅前設置される予定ですが、八月二十一日に市庁舎前お祭り広場にお目見えし、市内の小・中学校生から愛称を募集します。

皆さんから広く親しまれ住みよい環境づくりのひとつのシンボルとして印象強いものであることを望んでいます。

□応募期間 八月二十一日から八月三十日まで

□応募先 市清掃公害課

応募用紙は、清掃公害課に備えてあります。

採用の分には賞を贈ります。

声のでるゴミ箱はゴミを入れたときに大樹が語り、みどりの葉の中から野鳥がさえずり、まち行く人々の気持を明るくしようというねらいです。

また、次の日程で巡回による診査も行いますので、どちらか必ず受けるようにして下さい。

| 期日 | 時間 | 場所 | 区域 |
|------|-------------|---------|--------------------|
| 8 25 | 13:00~14:00 | 毘沙門集会所 | 毘沙門 |
| 8 25 | 14:00~15:00 | 長富公民館 | 長富 |
| 8 28 | 13:30~15:00 | 福祉会館 | 下平井町、尻無、桃崎、大刀打、一野坪 |
| 8 29 | 13:00~14:00 | 広田公民館 | 広田、七ツ館、浅井、稲実 |
| 8 29 | 14:00~16:00 | 湊集会所 | 湊、姥薮、千鳥町、猫淵、三ツ谷 |
| 8 30 | 13:00~14:00 | 梅田公民館 | 梅田 |
| 8 30 | 13:00~15:00 | 中泉公民館 | 中泉 |
| 8 31 | 13:00~15:00 | 中川公民館 | 桜田、田川、中泊、山川、種井、沖飯詰 |
| 8 31 | 14:00~15:00 | 金山公民館 | 田中、宮田、悪戸、川代田、野崎、金山 |
| 9 6 | 13:30~14:30 | 前田野目公民館 | 前田野目 |
| 9 7 | 13:30~14:30 | 戸沢公民館 | 戸沢、平町 |
| 9 8 | 13:30~15:00 | 松野木松峯寺 | 松野木、福岡、若山 |
| 9 8 | 13:30~14:30 | 石田坂集会所 | 石田坂 |
| 9 13 | 13:00~15:00 | 森の家 | 新宮町、新宮団地、中川、長橋 |

53年度「成人大学講座」
ふるってご参加を

市中央公民館では、53年度の「成人大学講座」を開設しています。

申込者以外でも受講できますので、ふるって参加して下さい。

□開講時間 午後1時から3時まで。

□開設場所 市中央公民館

日程は次のとおりです。

| 回 | 期日 | 曜 | 学習主題 | 講師 |
|----|--------|---|--------------------|--------------------|
| 3 | 8月26日 | 土 | 津軽の風土と文字 | 青森中央短大 図書館長 小野正文 |
| 4 | 9月2日 | 土 | 津軽農業の将来について | 弘大農学部教授 田辺良則 |
| 5 | 9月16日 | 土 | 日本経済の将来について | 東奥日報社 論説委員 長次 小川勝次 |
| 6 | 9月22日 | 金 | 食生活と保健について | 五所川原保健所 高松功 |
| 7 | 10月5日 | 木 | 成人病と予防について | 西北病院 副院長 山形明義 |
| 8 | 10月14日 | 土 | 五所川原市の生い立ちと文化財について | 津軽考古学会 |
| 9 | 10月26日 | 木 | 五所川原市の将来の展望 | 五所川原市長 寺田秋夫 |
| 10 | 11月11日 | 土 | 反省会、修了式 | |

無料、健康診査を実施
対象は、65歳以上の方

老後のしあわせは、健康が第一です。しかし、当市のお年寄りには、一般の人々の2.5倍医師通いをしているといわれます。病気になるたら医者に診てもらうのは結構ですが、その前に普断から体に注意し、ときどき健康診査を受けることが大切です。

市では、今年も65歳以上のお年寄りを対象に、無料健康診査を行いますので健康な方、病院通いの方ももちろん診査を受けるようにして下さい。

■実施期間 8月24日から9月16日まで。

(午前10時から午後3時まで)

■診査の際 市発行の「受診券」を窓口に出して下さい。

対象の皆さんは、それぞれ都合のよい場所で診査を受けて下さい。

実施場所は次のとおりです。

| | | | |
|------|---------|------|--------|
| 田町 | 対馬内科医院 | 本町 | 森田医院 |
| 元町 | カク小児科内科 | 旭町 | 復明堂医院 |
| 新町 | 増田病院 | 旭町 | 江渡医院 |
| 弥生町 | 荘司内科医院 | 松島町 | 木村内科医院 |
| 弥生町 | 佐藤内科医院 | 柏原町 | 森内科医院 |
| 錦町 | 中村内科医院 | 飯詰 | 松野医院 |
| 難田町 | 兼平内科医院 | 鶴ヶ岡 | 三好診療所 |
| 敷島町 | 川崎胃腸科 | 神山 | 長橋診療所 |
| 中平井町 | 佐々木医院 | 羽野木沢 | 阿部医院 |
| 中井平町 | 白生会胃腸病院 | 高野 | 山口医院 |

”お子さんを丈夫に、3歳児の健康診断”

- ▲対象幼児 昭和49年4月2日から昭和50年4月1日までに生まれた幼児
- ▲母子手帳 必ずご持参下さい。
- ▲受付時間 午後1時から午後2時まで
- ▲健診会場 市中央公民館
地区別の日程は次のとおりです。

| | |
|-----------|-----------------|
| 8月29日・30日 | 五小学区 |
| 8月31日 | みどり町・三好・栄・毘沙門地区 |
| 9月1日 | 七和・長橋・中川地区 |
| 9月5日 | 松島団地・松島地区 |
| 9月6日・7日 | 南小学区 |
| 9月20日 | 飯詰・梅沢地区 |

個人事業税の納期限は、

八月三十一日(第一期分)です。

納税貯蓄組合に加入している方は、組合を通じて納めて下さい。

五所川原県税事務所

恵まれない人々にと
益金を持ち寄る

五所川原照秀会

新舞踊の集いである五所川原照秀会(会員十八人)は七月二十四日、恵まれない人たちに役立てて下さいと十一万八千六百円を寺田市長に託しました。

七月二十三日、市民文化会館で開いたチャリティーショーの益金とあゆみの箱の募金を持ち寄ったものです。

第四回

五高音楽部 定期演奏会

- とき 八月二十六日(土)午後六時三十分から
- ところ 市民文化会館ホール
- 入場 無料

釜菴さん 金一封

市内川端町の釜菴高子さんはこのほど、市教育振興会の基金にと金一封を寄付しました。

さきほど亡くなった夫孝さんの香典返しで贈ったものです。

市では、五十三年度の成人式を次の日程で行います。今年度の対象者は、昭和三十三年に生まれた方ですので、該当する方はぜひ出席して下さい。

□とき 八月二十日(日)午後一時から

□ところ 市民文化会館

なお、通知もれなどがありましたら市教育委員会・社会教育課(☎④二一九二番)へお問い合わせ下さい。

液化石油ガス施設行規則の改正に伴い、県内の全LPガス消費設備を七月一日から五十五年六月三十日までの二年間で総点検します。

この点検は、LPガス販売店、または保安センターが法的な義務として行うものですが、便利なLPガスとして使うための安全確保上重要な点検

LP(プロパン)ガス設備を総点検

LPガス事故の防止と総点検の完全実施のために、LPガスの消費者は、点検のため調査員が家庭を訪問したときは、ぜひ協力して下さい。

主な点検内容は、次のとおりです。

- 配管を気密試験し、次の場合は交換が必要です。
- 漏れい箇所のある配管
- 使用量に対し、細すぎる配管
- 腐しよくの甚しい配管
- 調整器
- 調整器は、LPガス供給の重要なポイントですので、点検で異常のある場合は、取り換える必要があります。
- 風呂場等の煙突と給気口
- 風呂場、湯沸器等に煙突と給気口がついているか点検します。
- ゴムキャップ、ホースバンド、三つまた、コック
- 未使用コックにゴムキ

ヤップがついているか点検します。

○ゴム管には、必ずホースバンドをつけます。

○三つまたを使用していないかチェックします。

○ゴム管が抜けやすくないか調べます。

点検の結果、消費設備の基準に合わないもの、事故発生の原因になるものは改善をお願いします。

LPガス消費者は、点検の結果を調査員に十分説明してもらい、改善が必要なものは、LPガス販売店と相談し、早めに改善して下さい。

暑さにも負けず



身障者の体育大会

第十二回、市身体障害者体育大会は、七月三十日岩木川原の第一高校グラウンドでおよそ八十人の選手、家族が参加して行われました。

この日は、焼けつくような暑さで、出場した選手たちも汗にまみれてびしょ濡り。

直線の百メートルトラックでせんべい食いやタバコの火つけ、車イス競走などが行われ、体の不自由にもめげない力走ぶりに盛んな声援がとんでいました。

広報紙の早期配布にご協力下さい